濁度(だくど): turbidity

「にごり度」、「混濁度」、「混濁係数」、「散乱係数」などとも呼ばれる。主に水の濁り度を表す量として使われるが、水以外の溶液や気体に関しても適用される。測定方法は、人間の視覚を用いる方法から、透過光強度を測定する方法、散乱光強度を測定する方法、透過光と散乱光の強度比を用いる方法など幅広い。濁度の標準液としてはカオリンの水溶液が使われる場合が多く、カオリン1gを水1Lに溶解させた溶液の濁度を1000としている。その他、ホルマジン溶液、シリカ溶液、ラテックス溶液なども濁度標準液として使用されている。

(島田)

(C) 2004 筑波微粒子·界面·環境研究会, All rights reserved